

東京放射線

2015年7・8月合併号

Vol.62 No.730



公益社団法人 東京都診療放射線技師会
<http://www.tart.jp/>

卷頭言 一榮の靈 篠原健一

平成27年度城東支部研修会

第48回日暮里塾ワノコイノセミナー

第14回サマーセミナー

お知らせ 地球環境保全活動 クリーン日暮里21(日暮里駅前清掃活動)

連載 第11回「Fracture-Cross Search-」

目 次

卷頭言 一朧の雲.....	会長 篠原健一	4
会告1 平成27年度城東支部研修会.....	城東支部委員会	5
会告2 第48回日暮里塾ワンコインセミナー.....	学術教育委員会	6
会告3 第14回サマーセミナー.....	学術教育委員会	7
会告4 平成27年度第2回業務拡大に伴う統一講習会（南関東）.....		8
会告5 第15回合同学術講演会.....	学術教育委員会	10
会告6 第14回城北支部研修会.....	城北支部委員会	11
会告7 平成27年度「電離箱式サーベイメータ確認校正」.....	災害対策委員会	12
会告8 第49回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く／入会促進＞.....	学術教育委員会	13
お知らせ1 学術教育委員会からのお知らせ	学術教育委員会	14
お知らせ2 地球環境保全活動 クリーン日暮里21（日暮里駅前清掃活動）.....	第5地区	15
連載 誌上講座 第11回「Fracture -Cross Search-」.....	森 美加	16
こえ		
・看護フェスタ2015に参加して	篠田 浩	21
NEWSひろい読み.....		22
パイプライン		
・平成27年度 第1回胃がん検診X線撮影従事者講習会		24
・平成27年度 胃がん検診読影従事者講習会		26
・超音波画像研究会 第12回ワンバイツー講習会		28
平成27年度第2回理事会報告.....		29
平成27年4月期会員動向		34

Column & Information

・お詫びと訂正	20、28
・学術講演会・研修会等の開催予定	33
・求人情報	35

スローガン

チーム医療を推進し、

国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

卷頭言



一朶の雲

会長 篠原健一

ユネスコの諮問機関であるイコモス（国際記念物遺跡会議）は5月4日、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産への登録につき「登録がふさわしい旨」を勧告した。“6月28日からドイツのボンで開催される第39回世界遺産委員会で登録が正式に決定される”とのことであるから、拙稿が会誌に掲載される頃には正式なものとなっているであろう。

イコモスが認めた価値として、“一連の産業遺産群が非西洋国家に初めて産業化の波及が成功したこと”を示していること“19世紀半ばから20世紀初頭にかけて、日本は製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業を基盤に急速な産業化を達成したこと”“一連の資産は1853年から1910年のわずか50年あまりの短期間で急速な産業化が達成された幕末、明治前期、明治後期の三つの段階を反映していること”とあった。司馬遼太郎氏の『坂の上の雲』を思い浮かべた方も多いだろう。私自身高校時代から何度も読み、2009年から2011年にかけてNHKでドラマ化された作品である。

その書き出しへ

まことに小さな国が、開化期を迎えようとしている。
である。

第一巻のあとがきでは

小さなといえば、明治初年の日本ほど小さな国はなかつたであろう。

（中略）

明治維新によって、日本人はじめて近代的な「国家」というものをもつた。誰もが「国民」になった。不慣れながら「国民」になった日本人たちは、日本史上の最初の体験者としてその新鮮さに昂揚した。であり、今回登録の対象となった時代を描いている。

さて、東京都診療放射線技師会は「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」を本年度スローガンとして採択した。“世界に貢献する…”を入れたことの一つには、2020年の東京オリンピックを見据えた開催地「東京」の職能団体としての使命感発揚の目的がある。世界中から日本を、東京をめざし多くの方がやってくる。“おもてなし”は宿泊施設や商店や交通機関などだけでなく、医療においても求められる。英語をはじめ、諸外国の人々とのコミュニケーションにおいて一人でも多くの診療放射線技師がより適切な対応ができるような取り組みを勘案中である。

もう一つは、アベノミクスの“第三の矢”いわゆる成長戦略における我々の将来像を描きたいとの思いを始めた。首相官邸ホームページによると、成長戦略は①投資の促進。②人材の活躍強化。③新たな市場の創出。④世界経済との更なる統合。の4つの視点をベースに規制緩和も含め企業や個人が力を発揮するための道筋を示しているそうだ。医療も成長戦略の重要な分野の一つであり、ハード+ソフト+人材が一体となることが肝要である。われわれ診療放射線技師も優秀な医療機器とともに世界に打って出るようになるべきであると思う。診療放射線技師の世界は小さな国かもしれないが、目標の一点を見つめてひたむきに歩く素直さを持ち続けたいと思う。

あとがきの続きにはこうもある。

（中略）彼らは、明治という時代人の体質で、前をのみ見つめながら歩く。

登っていく坂の上の青い天に、もし一朶（いちだ）の白い雲が輝いているとすれば、それのみを見つめて、坂を登ってゆくであろう。

会告 1

平成27年度城東支部研修会

テーマ 「異業種における接遇の取り組みについて」

講師 浅草ビューホテル 総副支配人 鎌形 義雄 先生

昔は医療優位の環境でしたが、現在の医療は「医療もサービス業」であり患者や家族に対する接遇が必要であるという考え方は広く浸透してきています。また、医療経済が厳しくハード面での投資も困難な時代「接遇」 = 「ホスピタリティ」は投資をかけず、すぐに取り組むことができます。

画像診断部門にかかる患者様あるいはご家族は、健康になんらかの不安や痛みを持って訪れます。そのような状況で、限られた時間の中での「接遇」には、皆さんも苦労されていると思います。

今回は、異業種の方を講師に「接遇」について講演していただきます。医療同様、ホテル業も「接客」から「接遇」へと対応し、環境など全てがあてはまるわけではありませんが、異業種の考え方・取り組み方を学ぶことにより、職場での「接遇」のヒントになれば幸いです。

入職してルーチン業務に一段落した新人から教育・指導する立場の方も、また他部門の方もぜひ参加ください。

記

日 時：平成27年7月16日(木) 19時00分～20時30分 (受付開始：18時30分～)

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：診療放射線技師1,000円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。（申込フォームをご利用の際の主催は、“城東支部”を選択してください）

問い合わせ：城東支部委員会 E-Mail : shibu_jyoutou @tart.jp

第1地区委員長 齊藤 謙一

第2地区委員長 藤田 賢一

第7地区委員長 富丸 佳一

第14地区委員長 内山 秀彦

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上



第48回

日暮里塾ワンコインセミナー<学術教育が行く/入会促進> 着眼点「頭痛-MRI」

講師：東京大学医学部附属病院 鈴木雄一

今回は着眼点「頭痛」を取り上げます。頭痛はさまざまな原因があり、MRI検査において種々の所見画像が存在します。頭痛を主訴に撮像するMRIから考えられる、得られる画像所見を中心に勉強したいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

—プログラム—

19:00—19:10	技師会紹介
19:10—20:10	頭痛とMRI検査

記

日 時：平成27年7月24日（金）19時00分～20時10分
会 場：順天堂大学医学部附属順天堂医院 D棟7階 病院会議室
〒113-8431 東京都文京区本郷3-1-3

ア ク セ ス：JR 御茶ノ水駅下車（御茶ノ水口） 徒歩7分
東京メトロ 丸ノ内線御茶ノ水下車 徒歩7分
東京メトロ 千代田線新御茶ノ水下車（B1出口） 徒歩9分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料
申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



会告 3

第14回サマーセミナー

テーマ「急性疾患ア・ラ・カルトⅠ」 ～急性腹部画像所見を学ぶ～

第14回サマーセミナーは腹部急性疾患をテーマに掲げ、画像所見を勉強したいと思います。
多くの方の参加をお待ちしております。

※5・6月号において、CD-R配布予定とお知らせ致しましたが、資料作成の都合により配布中止となりましたのでご了承ください。

—プログラム—

15:00—15:20	虫垂炎	日本大学医学部附属板橋病院	市川 篤志
15:20—15:40	胆石症	東京医科大学病院	岡本 淳一
15:40—16:00	尿管結石	日赤医療センター	高橋 優弥
16:10—16:30	急性脾炎	日本大学医学部附属板橋病院	比内 聖紀
16:30—16:50	イレウス	多摩南部地域病院	圓城寺純男
16:50—17:10	消化管穿孔	公立福生病院	野中 孝志

記

日 時：平成27年8月29日（土）15時00分～17時10分
会 場：東京医科大学 新教育研究棟（自主自学館）3階 大教室
新宿区西新宿6-7-1

※通常開催している会場とは異なります。（地図参照）

ア クセス：JR新宿駅西口下車徒歩 15分
都営大江戸線 都庁駅前 7分
東京メトロ丸の内線 西新宿駅下車 1分

定 員：100名（定員になり次第締め切る事もあります）

受 講 料：会員1,000円、非会員5,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育カウント2.0カウント付与
日本救急撮影技師認定機構2.0ポイント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



以上

会 告

4

平成27年度第2回業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。本会において今年度5回実施予定の2回目です。

記

日 時：平成27年9月5日（土）13時50分～17時30分（受付開始：13時00分～）

平成27年9月6日（日）8時25分～17時10分

場 所：公益社団法人 東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

注）今回は、静脈注射（針刺しは除く）講習会受講者のみを受講対象とします

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア) 講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ) 欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます

申込期間：平成27年8月1日～8月22日

プログラム

平成 27 年 9 月 5 日 (土)

時限	時 間		内 容	
	13:50～14:00	10	オリエンテーション	_____
1	14:00～14:50	50	下部消化管 1	講義 (DVD 聴講)
2	14:50～15:40	50	下部消化管 2	講義 (DVD 聴講)
3	15:50～16:40	50	下部消化管 3	講義 (DVD 聴講)
4	16:40～17:30	50	下部消化管 4	講義 (DVD 聴講)

平成 27 年 9 月 6 日 (日)

	8:25～ 8:30	5	オリエンテーション	_____
5	8:30～ 9:20	50	IGRT1	講義 (DVD 聴講)
6	9:20～10:10	50	IGRT2	講義 (DVD 聴講)
7	10:20～11:10	50	IGRT3	講義 (DVD 聴講)
8	11:10～12:00	50	法改正	講義 (DVD 聴講)
	12:00～13:00	60	昼休み	_____
9	13:00～14:00	60	BLS	実習
10	14:10～15:00	50	下部実習	実習
11	15:00～15:50	50	IGRT 実習	実習
12	16:00～16:50	50	確認試験	試験
	17:00～17:10	10	修了式	

会 告

5

第15回 (公社) 東京都診療放射線技師会 (公社) 日本放射線技術学会東京支部 合同学術講演会 テーマ：「3Dプリンターによる医用画像の造型」

第15回合同学術講演会は「3Dプリンター」を取り上げます。昨今、医療分野への活用が期待されており、臓器模型などの作成により立体視することで、病変部の確認、手術前シミュレーションなどが可能となります。今回はプリンターの基本から実際の造型までお話をいただく予定です。多くの方の参加お待ちしております。

～プログラム～

講演Ⅰ「3Dプリンターの構造やモデル素材について」

講師：株式会社キーエンス マーキング事業部 販売促進グループ 塩崎 晓 氏

講演Ⅱ「医用画像の3Dプリンター造型までの流れ」

講師：アクト・セン株式会社 GWINテクニカルセンター 中山 光昭 氏

記

日 時：平成27年9月17日(木) 19時00分～20時30分

会 場：東京医科大学病院 研究教育棟 3階第1講堂 新宿区西新宿6-7-1

ア クセス：JR新宿駅西口下車徒歩 15分

都営大江戸線 都庁駅前 7分

東京メトロ丸の内線 西新宿駅下車 1分

参 加 費：会員1,000円、非会員2,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail : gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上

第14回城北支部研修会

テーマ：ロボットスーツHAL®の医療・福祉分野への活用について

講 師：東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 長谷川 真人 氏

「着るロボット」として知られるロボットスーツ「HAL®（ハル）」の医療・福祉分野での活用が進んでいます。HALは、筑波大学の山海嘉之教授とその研究室により発明・開発され、現在では筑波大発のベンチャー企業CYBERDYNE株式会社が更なる開発・製造している装置で、筋肉を動かそうとする際に生じる「生体電位信号」をセンサーで皮膚から読み取り、関節部のモーターを動かします。装着した人と一体になって動き、立ち座り、歩行などの動作を支援するロボットです。HALは2008年より国内の医療福祉施設向けにレンタル販売が開始され、現在では、HAL福祉用下肢タイプ、HAL自立支援用単関節タイプ、HAL介護支援用腰タイプ、HAL医療用下肢タイプ（現在、ドイツで保険適用）等様々なモデルが臨床現場で運用されています。

このたび、ご講演を依頼した長谷川 真人 先生は、ニューヨーク大学教育学部保健学科セラピューティックレクリエーション修士課程を修了された後、アメリカの高齢者介護リハビリテーション施設でレクリエーション療法士ならびに理学療法士としてご勤務され、2008年より東京大学医学部附属病院リハビリテーション部にて理学療法士として勤務されました。その後、ボストン大学の理学療法士博士課程を修了され、2010年7月からCYBERDYNE株式会社 営業部、第2研究開発部の理学療法士としてご勤務され、現在は東京大学医学部附属病院の職員として再び臨床に携わっています。

長谷川先生には、つくば発で日本初の最新ロボット支援機器である、ロボットスーツHALとそれを用いた医療福祉現場でのさまざまな使用事例を紹介していただく予定です。

他職種の方もお誘いの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成27年9月25日（金）19時00分～20時30分（受付開始：18時30分～）

場 所：東京大学医学部附属病院 中央診療棟2 7階中会議室

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

ア ク セ ス：東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅2番出口 徒歩約10分

都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅5番出口 徒歩約10分

東京メトロ千代田線 湯島駅1番出口 徒歩約15分

受 講 料：診療放射線技師1,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

情 報 交 換 会：近隣にて（当日ご案内いたします）

申込方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：城北支部委員会 E-Mail：shibu_jyouhoku@tart.jp

第5地区委員長 鈴木雄一

第6地区委員長 岡部博之

第16地区委員長 工藤年男

以上



平成27年度「電離箱式サーベイメータ確認校正」

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 災害対策委員会

このたび、電離箱式サーベイメータ確認校正（注 線源： ^{60}Co , ^{137}Cs ）を実施いたします。施設で保有するサーベイメータの確認校正をご希望される方は、この機会にご参加ください。

注）確認校正とは、サーベイメータの実用校正による校正定数が継続して使用可能かを判定する校正方法であり、校正定数を保障するものではありません。

記

日 時：平成27年9月27日（日）10時00分～13時00分（受付開始：9時30分～）
場 所：駒沢大学 駒沢キャンパス

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

ア クセス：東急田園都市線「駒沢大学」駅下車 「駒沢公園口」の出口を出て徒歩約10分
東急田園都市線は、地下鉄半蔵門線と直結しています。

定 員：約10名程度（先着順）

参 加 費：無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

お申込みの際は、通信欄に下記情報の入力が必要となりますので事前にお調べください。

①施設名 ②製造メーカー ③型式 ④製造番号 ⑤製造年月日 ⑥本事業への参加歴

詳細につきましては、参加申込後に担当者よりメールにてお知らせいたします。

申込期限：8月31日（月）

問い合わせ：災害対策委員長 渡辺靖志 E-Mail : saigai@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上

第49回

日暮里塾ワンコインセミナー<学術教育が行く/入会促進> 「基礎からの一般撮影」

講師：帝京大学医学部附属病院 森 剛

4月から技師として働き始めた新人さん、技師歴が浅い若手の方から、モダリティの異動で一般撮影が久し振りの方に最適な講座です。頭部、脊椎、体幹部、四肢…、主立った部位の撮影法のコツなどを解説していきます。

講師は一般撮影を愛する、帝京大学医学部附属病院の森剛技師です。今一度、皆さんと一緒に一般撮影の基本に立ち返ってみましょう。新たな発見が見つかるかも…。

今回は<学術教育がゆく/入会促進>として開催します。会員、非会員問わず多くの参加をお待ちしております。

—プログラム—

19:00—19:10 技師会紹介

19:10—20:30 基礎からの一般撮影

記

日 時：平成27年9月30日(水) 19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：診療放射線技師500円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ

1

学術教育委員会からのお知らせ

日暮里塾ワンコインセミナーの開催は、研修センターのある日暮里を中心を開催をしておりましたが、平成27年度は都内各所（6回予定）に出向き開催を予定いたします。

名称は「日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く／入会促進＞」とし、一人でも多くの方に技師会を見ていただき、入会ならびに自己研鑽の場として活用していただきたいと考えております。加えて東京都診療放射線技師会が都民の医療を担う団体として、皆さまの協力のもと成長したいと考えております。

・・・日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く／入会促進＞・・・

Part1 第44回日暮里塾ワンコインセミナー （終了しました）

日時：平成27年3月11日（水） 場所：三鷹産業プラザ

内容：着眼点＜咳＞

講師：山下晃司（杏林大学医学部付属病院）

Part2 第46回日暮里塾ワンコインセミナー （終了しました）

日時 平成27年6月12日（金） 場所：東京都済生会中央病院

内容 ミエログラフィ（透視検査からCT撮影まで）

講師 佐藤靖高（公立福生病院）

講師 河内康志（東京都済生会中央病院）

Part3 第48回日暮里塾ワンコインセミナー

日時 平成27年7月24日（金） 場所：順天堂大学医学部附属順天堂医院

内容 着眼点＜頭痛－MRI＞

講師 鈴木雄一（東京大学医学部附属病院）

Part4 日時 平成27年9月30日（水） 場所：東京都診療放射線技師会研修センター

内容 基礎からの一般撮影

講師 森 剛（帝京大学医学部附属病院）

Part5 日時 平成27年11月 場所：東芝病院

内容：未定 講師：未定

Part6 日時 平成28年1月 場所：江戸川方面

内容：未定 講師：未定

◆詳細は会告にてお知らせいたします。

◆問い合わせ 学術教育委員長 市川重司 E-Mail : gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

地球環境保全活動 クリーン日暮里21(日暮里駅前清掃活動)

第5地区

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第5地区では、環境をテーマにボランティア活動の一環として、富士山、富津海岸、荒川河川敷、日暮里駅前などの清掃活動を行ってまいりました。

またこの度、この活動を評価していただき、荒川区より「荒川区環境区民大賞奨励賞」をいただきました。

今回は、当技師会事務所のある日暮里駅周辺の清掃活動を実施します。一緒に仕事とはちょっと違った汗をかい
てみませんか?

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

開 催 日：平成27年7月20日（祝）

作 業 時 間：10時00分～12時00分（予定）＊雨天等の場合中止

活動エリア：日暮里駅周辺

集 合 場 所：JR日暮里駅北口改札 東口駅前ロータリー集合

※現地集合になります。技師会スタッフジャンパーを目印にご参加ください。

参 加 費：無料

そ の 他：このイベントは荒川区環境課 荒川区青少年対策日暮里地区委員会が主催しており、町会・
自治会・ボランティア団体・小学校・企業などが多数参加されています。

また、軍手・ごみ袋・トンネは準備します。

申込方法：参加希望の方は下記へお申し込みください。詳細な案内を連絡させていただきます。

問い合わせ：第5地区委員長 鈴木雄一 E-Mail :area05@tart.jp

以上

Fracture ~Cross Search~

—骨折横断検索—

第11回 大腿骨転子部骨折 ②治療

杏林大学 保健学部 診療放射線技術学科 森 美加

前回までの経緯

診断：大腿骨転子部骨折

エックス線画像：受傷時エックス線写真より、正面および軸位像で大腿骨転子部の骨折・転位を認めた。

1. 大腿骨転子部骨折における骨折分類「Evans分類」

大腿骨転子部骨折に対してはAO分類、Jensen分類、Evans分類などがあるが、今回はEvans分類を用いる（fig.1）。Evans分類は股関節正面像で内側骨皮質の損傷の程度、整復操作を行った場合の整復位保持の難易度により分類する。Type 1は主骨折線が小転子近傍から大転子の方向へ向かう骨折、Type 2は主骨折線が小転子近傍から外側遠位に向かう骨折である。Type 1で転位がなく内側皮質の粉碎がない骨折（group 1）、転位はあるが内側皮質の粉碎が軽度で整復の容易な骨折（group 2）は安定型骨折とされる。転位があり、内側骨皮質の粉碎で整復位保持が困難な骨折（group 3）と粉碎が高度な骨折（group 4）は内反変形を生じやすい。Type 1のgroup 3、4とType 2を合わせて不安定型骨折とされる¹⁾。

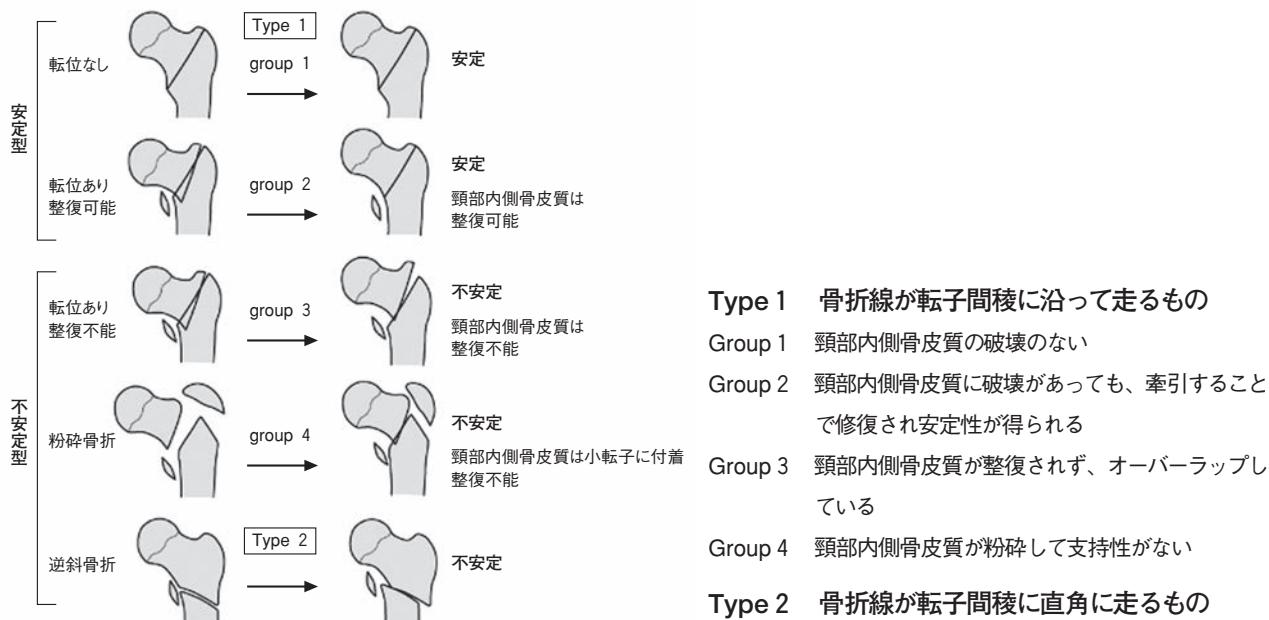


fig.1 Evans分類 文献1) より引用

本症例を見てみよう。エックス線画像上で骨折線が転子間稜に沿って走り、オーバーラップしている。3D-CTでも同様の骨折線と転位が確認できる（fig.2）。Evans分類では、小転子剥離があり、大腿頸部内側に転位を伴うType 1-Group 3 不安定型であるといえる（AO分類ではAO31-A2）。この症例は手術療法が適しており、この症例に対しても手術療法が適応された。

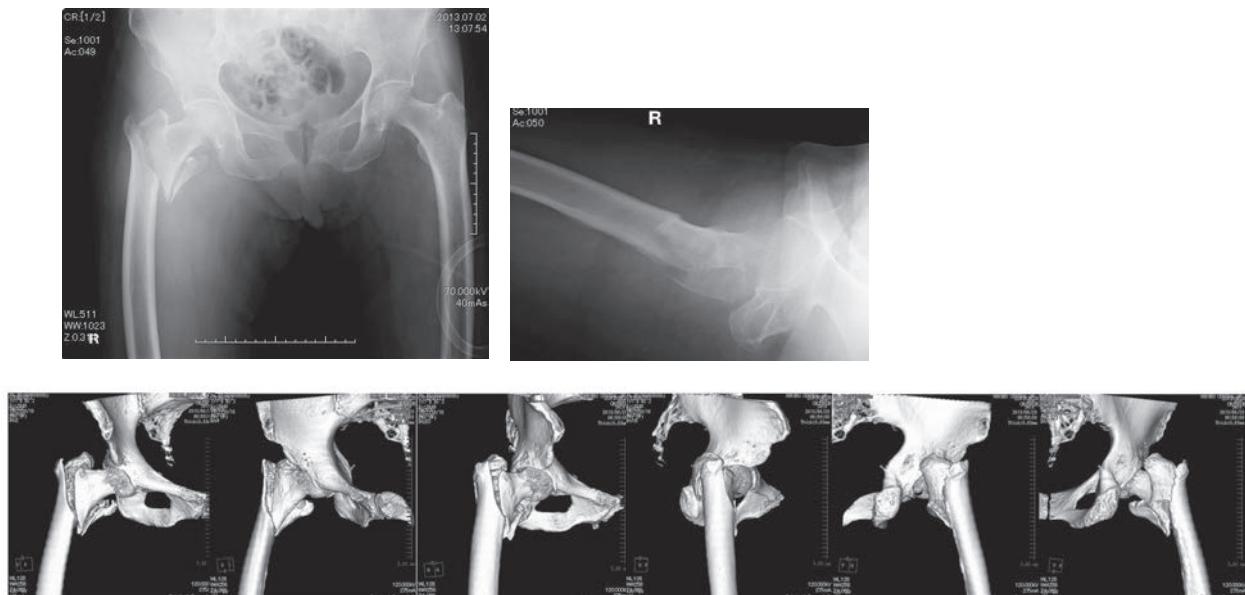


fig.2 術前X線写真と3D-CT

2. 大腿骨転子部骨折の治療方法

転位のある大腿骨転子部骨折は、機能予後・生命予後ともに手術療法が保存療法に勝っているため、手術禁忌例や患者が手術を拒否する場合を除いて手術的に治療することを推奨する¹⁾。骨折を固定するための内固定材料としては、かつてはEnder Pinによる弾力性固定が行われたが、現在ではsliding hip screw (CHS : Compression hip screw) とshort femoral nail (SFN : γ -nailなど) が良いとされる。

CHSは太い径のラグスクリューを骨頭へ挿入するために、骨粗鬆症が存在しても比較的強固に固定が可能である。骨折部を展開して修復することも比較的容易に可能であり、またラグスクリューを修復に用いることも可能である²⁾のがCHSの大きな特徴である。

γ -nailは大腿骨骨幹部と頸部骨頭を強固に固定ができるため、すべての大腿骨転子部・転子下骨折に対して応用が可能である²⁾。髓腔内にネイルを挿入するが、ネイル径は11mmまたは12mmであるため、髓腔が10mm以下の場合はCHSなど他の内固定材料を選択する。基本的に骨癒合後の内固定材料抜去は行われない。

ちなみに大腿骨頸部骨折に対する治療であるが、骨頭転位が大きい不安定型に対しては骨癒合が難しいため人工骨頭置換術が行われ、骨頭転位の少ない安定型に対してはハンソンピンが選択される（fig.3）。

本症例は大腿骨転子部骨折（転子間骨折、Evans分類Type 1-Group 3 不安定型）であり、 γ -nailが施行された。

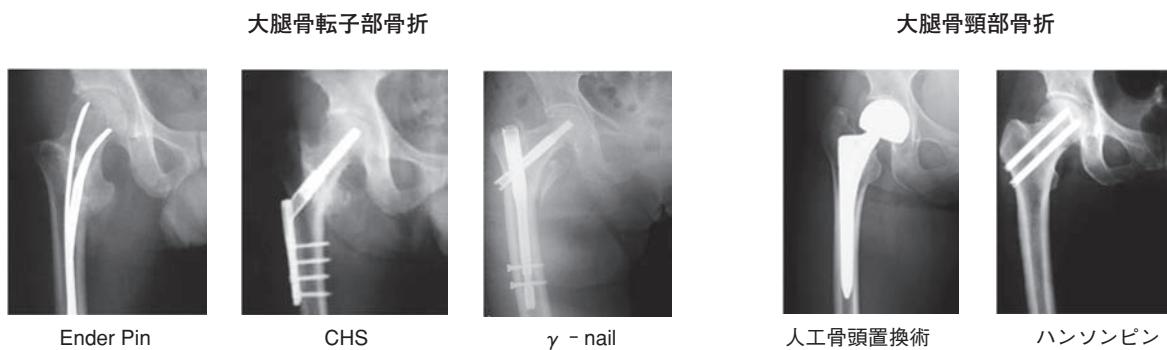


fig.3 大腿骨近位端骨折の種類と術式

3. γ -nail

γ -nailは大腿骨転子部骨折に対し、よく用いられる術式である。この方法は固定力が高く、力学的優位性にも優れているため、早期離床・早期荷重歩行が可能である。 γ -nailの原理は、①大転子下部から大腿骨頭に向けて骨の中にボルトを挿入することにより、骨折部がズレようとする力を骨折部への圧迫力に変える。②さらに、この部にかかる体重をボルトと連結した髓内釘で吸収させることにより、骨折部分同士を非常に強固に圧迫固定することができる (fig.4)。

骨折術後合併症としては骨幹部骨折、骨折部の離開、ラグスクリューのCut outが問題となる。Cut outとは大腿骨頸部骨折の内固定が骨頭を貫いて飛び出てしまうことであるが、これを防ぐためにスライディング機構を有している (fig.5)。

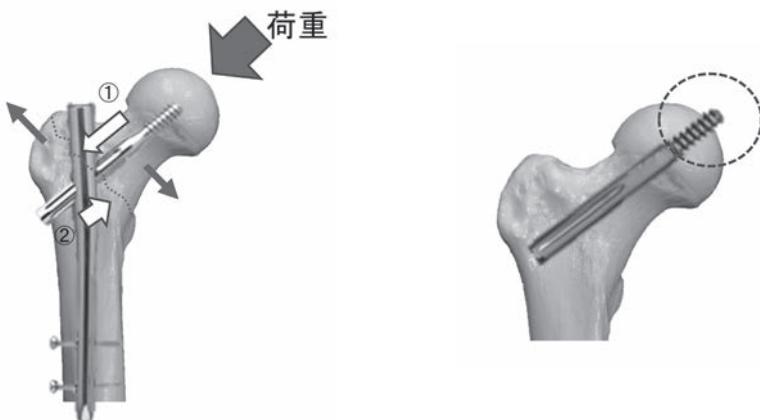


fig.4 γ -nailの原理

fig.5 Cut out

4. 手術手技

手術記録がないため、同様の他症例で説明する。

①「患者を全身麻酔下に仰臥位。牽引手術台でfoot holderを用いて可能な限り内転して右下肢を牽引し、X線透視下で大腿骨の整復状態を確認 (fig.6)。近位骨片と遠位骨片の位置関係はA-Pで良好、側面で見るとややA型で前捻角も頸部前方からスパチュラで抑え込むと良好な位置であった。」



fig.6 牽引手術台での体位

患側を内転、牽引し、整復位を取りやすくする。健側の足は屈曲拳上する。

②「後面に落ち込んだ大きな大転子+小転子骨片は単鈍鉤で大きく引き寄せた後で、用手的に整復位を保持。保持した状態では近位骨片が前方に押されてしまい、3つの骨片すべてを適正な位置に同時に仮固定することができないため、大転子小転子骨片と遠位骨片を合わせた状態で透視下にて髄腔内にガイドワイヤが挿入されていることを確認し、小転子までリーミングしネイルを挿入した (fig.7-①)。」

③「ネイルを挿入して一塊となった遠位骨片をターゲットデバイスを持ち上げるように操作、さらにスパチュラで近位骨片の頸部を押し付けるように整復し、空中でその位置関係を保つと同時に125度のLagのガイドワイヤを挿入。A-P/Lateral/True Lateralを確認し (fig.7-②)，正面像でラグスクリューが大腿骨頭に挿入できる至適位置に挿入されていることを確認、型どおりに挿入しCompressionをかけた。 (fig.7-③)」

Cut offを防止するためには、良好な整復位を得ることと、良好な位置にラグスクリューを刺入することが重要である。そのためにはX線透視によるスクリューと骨に位置関係の確認が大きなポイントとなる。基本的に骨皮質とラグスクリューの距離が近いとCut offの可能性が高くなる。このため、正面像ではラグスクリューが骨頭の真ん中から内側を通っていなければならない。側面像でも同様、ラグスクリューが骨頭の中心を通っているか確認する。



①ネイル挿入 ②ガイドワイヤ挿入 ③ラグスクリュー挿入 ④ロッキングスクリュー挿入

fig.7 γ -nailの手順

④横留めstaticにロッキングスクリューを挿入し、最終imageチェックし問題ないことを確認 (fig.7-④)。デバイスを抜去後、ネイルにend capを装着した (fg.8)。

術後1日から荷重歩行が開始され、術後1週間で股関節2方向（正面・ラウエンシュタイン）が撮影された (fig.9)。経過観察での主なチェックポイントは、骨折部のアライメント（ずれなど）、インプラント（ネイル・スクリューなど）の破損の有無、ルースニングである。ルースニングとは体内に埋め込んだ人工物が骨皮質の菲薄化・骨密度の低下など、何らかの原因で周囲の骨との固着性が弱くなり、経年的にゆるみをきたすことをいう。本症例では骨折部のずれ、スライディング、ラグスクリューのCut out、ルースニングは認められず、経過は良好であった。

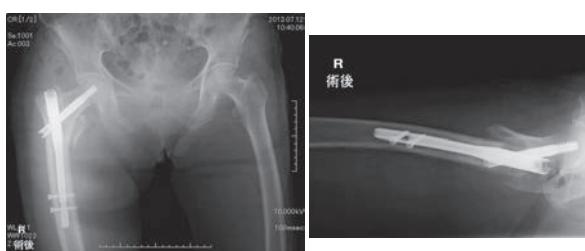


fig.8 術後



fig.9 術後1週間

まとめ

大腿骨転子部骨折のEvans分類, γ -nail, 術中の整復手技について解説した。次回は回復（リハビリテーション）について解説する。

参考文献・引用文献

- 1) 大腿骨頸部/転子部骨折診療ガイドライン改訂第2版監修：日本整形外科学会, 日本骨折治療学会, 南江堂, 東京, 2011
- 2) アトラス四肢骨折治療基本手技マニュアル下巻：糸満盛憲, 戸山芳昭, 全日本病院出版会, 東京, 2003, pp45-77
- 3) 大腿骨近位部骨折 いますぐ役立つ！手術の実際 第1版：佐藤克己, 吉田健治, 金原出版株式会社, 東京, 2013 pp2-9,98-130
- 4) AO法骨折治療：糸満盛憲, 日本書院, 東京, 2003, pp344-351

お詫びと訂正

「東京放射線」2015年5月号の会告「平成26年度新人奨励賞」において、演題名と発表者名に誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。

2015年5月号12ページ

(誤) 「全脊柱撮影における女性の生殖腺防護の検討
「林 嘉里」



(正) 「全脊椎撮影における女性の生殖腺防護の検討」
「林 映里」

関係各位にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

学術教育委員会

こえ

看護フェスタ2015に参加して

公立昭和病院 篠田 浩

5月12日と言われて何の日かすぐ分かる人はいますか？ 答えは「看護の日」。1990年にフローレンス・ナイチンゲールの誕生日を記念して制定されました。

公益社団法人東京都看護協会では看護の日を記念し、看護への理解・関心を深めるとともに、健康な生活へ意識向上を図る事を目的に、毎年5月上旬の週末に新宿駅西口広場イベントコーナーで「看護フェスタ」を開催しています。看護協会主催の行事ですが共催の東京都医師会をはじめ、われわれ診療放射線技師会や、臨床検査技師会・病院薬剤師会など12の医療職の団体が参加していますので、イベントコーナーはさながら総合病院のようです。

会場では参加団体がそれぞれのブースを構え、嚙下相談や言葉と聞こえの相談、認知症リハビリ相談などや、パネル掲示や福祉用具、AEDの体験会を会場のあちらこちらで行います。また、会場では簡単な健康チェックも行うのですが、これが本格的で、看護協会が血圧・握力測定、臨床検査技師会が血糖・骨密度測定、視能訓練士会が視力測定、臨床工学校士会が血中酸素飽和度測定など、多彩な項目を無料で受けられます。健康チェックを目的に毎年訪れる常連さんも沢山いるようです。

われわれ東京都診療放射線技師会の広報委員会も、

ファントームを使用した乳がんのしこり体験や放射線検査や被ばくの相談などを毎年行っています。今回は刷新した東放技の“のぼり”をブースの前に建てました。鮮やかなブルーに会のロゴマークが描かれた“のぼり”はブースをより引き立たせ、人で溢れる会場の中で東京都診療放射線技師会をアピールするのに最適でした。

しこり体験は中高年の女性を中心に常に人が集まり関心の高さが伺えます。また、開催日の少し前にCTなどの被ばく線量に関する報道があったので、いつも以上に被ばくに関する質問・相談があるのではと思っていたが、正直あまり多くはなく、ほっとしたような残念なような微妙な気持ちでした。しかし、高齢者を中心に相談に訪れる人の多くが放射線を使った検査を受けると体に悪いというのが定説のように信じられており、だから検診は受けないといった方は珍しくありません。まだまだ私達のアピールが足りないのでしょうか？ それとも報道や怪しげな活動団体の影響でしょうか。検査や放射線への正しい理解の為に、技師会広報委員会の活動も非常に重要になっています。今後も皆さまのお力を借りする時があると思いますが、その時はぜひご協力を願い致します。



NEWS ひろい読み

CT被ばく減へ努力 撮影条件見直し/装置更新

医療検査での放射線被ばくについて、関係学会などが7日、望ましい線量の目安「診断参考レベル」を決めた。さまざまな検査の中で注目されるのは、被ばく線量が高いコンピューター断層撮影法（CT）だ。過剰被ばくを減らせるかは各医療施設の医師と診療放射線技師の努力にかかっている。（読売新聞編集委員増満浩志、科学部富山優介）

■群馬での先行例

CT検査の線量は国内の施設間で10倍以上の差があり、過剰な線量の施設が少ないとみられる。群馬大医学部の大竹英則研究員は「諸先輩が決めた撮影条件を代々受け継ぎ、変えていない施設が多いようだ」と説明する。そんな施設に「うちは線量が高い」と気づいてもらい、改善につなげるのが診断参考レベルの狙いだ。

群馬大は2009年から毎年、群馬県内でCT装置をもつ約190施設にアンケートを送り、回答を集計して群馬版の参考レベルを示してきた。成果は年々表れ、12年には胴体部の検査の線量（中央値）が前年より約10%下がった。

同県高崎市にある日高病院は、さほど高い線量ではなかったが、撮影条件を見直した。脳梗塞の場合、最初の診断時に比べ、その後の経過を診る検査は低めの線量で良いと判断。「小児」の撮影条件は年齢で細分化し、体格に応じた線量にした。「部位などによっては10～30%低減できた」と須田悟志・技師長は語る。

■関心高めるには

参考レベルは、強制力のある基準ではない。今後、全国の医療施設で対策を進めるには、医師と技師の連携が欠かせない。しかし、小さな施設では放射線科医がおらず、検査の判断をする内科や外科の医師は被ばくリスクへの関心がしばしば低いといわれる。群馬でも「どんな検査なのか、ちょっと想像がつかない高線量」（大竹さん）という施設が依然、残っている。

放射線医学総合研究所の神田玲子博士は「参考レベルの存在が知れ渡り、病院で『この検査の線量はどのくらいか』などと尋ねる患者が増えれば、医療現場も変わっていく」と期待する。近畿大の細野真教授（放射線医学）は「参考レベルへの対応状況を、病院評価機構の評価などに反映してはどうか」と提案する。

■線量減らす技術

画像診断装置のメーカーなどでつくる「日本画像医療システム工業会」の放射線・線量委員長、伊藤友洋さんによると、患者の体形に合わせてエックス線の出力をこまめに調節する「AEC」（自動露出制御）と、輪切り画像を作る際にノイズを減らす「逐次近似」という主に2種類の技術で、CTの線量低減が近年進んできた。「こうした機能で被ばく線量を数10%減らせる場合もある」という。

米国では、AECを備えないCTの診療報酬が、一部の公的保険で来年から減額される。同工業会は「CTの更新サイクルは平均で10年を超える。米国の政策は新機種への買い替えを促進する」と指摘。遠藤啓吾・京都医療科学大学長は「装置の更新は、被ばくを減らす確実な方法だ」と話す。（6.9読売）

● 対CTの例線量を下げる	医師と技師で「どれくらいまで下げても診断に問題ないか」を相談する
	診断目的ごとに撮影条件を変え、それぞれ必要最低限の線量にする
	年齢や体格によって撮影条件を細分化する
	体形に合わせて線量を調整する機能(AEC)の導入
	画像のノイズを減らす機能(逐次近似)の導入

CT検査過剰被ばく防げ/放医研線量記録自動収集

放射線医学総合研究所（千葉市）は、コンピューター断層撮影法（CT）検査で患者が被ばくするX線の量を、医療施設から自動的に集める新たなシステムを構築し、運用を始めた。今年度末までに20万件の検査データを集め、望ましい線量を高い精度で割り出し、患者に過剰な被ばくをさせないようにするのが狙いという。CT検査で患者が受ける線量は、医療施設ごとに大きくばらついていることが、日本診療放射線技師会などの調査で明らかになっている。これを踏まえ、放医研が事務局を務める関係学会などの専門組織は4月、望ましい線量の参考値案を初めてまとめた。だが、基にした検査データは主に、医療施設へのアンケートで集めたもので、検査データの数などに限りがあることが課題になっている。新たなシステムは、医療施設のCT装置や検査データを蓄積しているコンピューターから、全ての検査データを自動的に収集し、DVDや通信回線を使って放医研へ集める。個人を特定できない形で患者の年齢や性別、CT装置のタイプなどを、線量とあわせて把握できる。放医研は、東北大病院や大阪警察病院など7施設で順次システムの運用を始めた。年度内に17施設まで拡大し、計20万件の検査データを収集。その後もさらに運用を広げていく。高い精度で適切な線量を割り出し、その結果は公表する。各地の医療施設に参照してもらって過剰な被ばくの削減につなげてもらうという。（5.8読売）

近赤外光使いがん治療/米国立衛生研究所とVBが治験

米国立衛生研究所（NIH）の小林久隆主任研究員は米ベンチャーエンタープライズ・セラピューティクス（カリフォルニア州）と組み、抗体と近赤外光を使う新しいがん治療の臨床試験（治験）を米国で始める。米食品医薬品局（FDA）が計画を承認した。今後、日本での治験も検討する。新しい治療法は「光線免疫療法」と呼び、咽頭がん、口腔（こうくう）がんなどの扁平（へんぺい）上皮がんの治療をめざす。がんに特有なたんぱく質にくっつく抗体に近赤外光と反応する物質を付け、患者に注射する。光ファイバーでがんに近赤外光を当てると、抗体に付いた物質が光化学反応を起こし細胞を破壊する。薬剤はがん細胞のたんぱく質にくっついた時にのみ近赤外光に反応し、健康な細胞には影響しない。がん細胞が壊れると、このがんを攻撃する免疫細胞が活発化し、転移したがんにも効果を期待できるという。ミネソタ大学医療センターで5月から患者を7～9人募集し、薬剤を注射して安全性を確かめる。その後15～24人に対し、秋ごろに近赤外光を照射する。3年程度で新薬の承認を得たい考えだ。日本での治験は先端医療センター病院（神戸市）などに協力を求める。同病院を傘下にもつ先端医療振興財団の井村裕夫理事長は「米国の治験の成績を見極めつつ、できるだけ早く日本でも実施したい」としている。（5.12日経）



がん死者減目標達成困難/「15年までに20%」検診受診率伸び悩み

国立がん研究センターは20日、がんによる死亡者数を2015年までの10年間に20%減らす国の目標について、達成は困難との見通しを明らかにした。喫煙率の減少が目標に届かず、がん検診の受診率も伸び悩んでいることから、現状では17%の減少にとどまるとしている。国は、がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画で、75歳未満のがん死亡者数（人口10万人当たり）を05年の92.4人から15年に73.9人とする目標を定めた。しかし、同センターがこれまでの実績などから推計したところ、76.7人と目標に届かないことが分かった。目標を達成するには、喫煙率を05年の24.2%から半減させ、同じく20～30%台だった胃がんや肺がんなど「5大がん」の検診受診率を50%に引き上げることが必要とされた。厚生労働省によると、最新の13年の統計では、喫煙率は19.3%、検診受診率は最も高い肺がん（男性）で47.5%だが、女性はすべてのがんで30%台に低迷している。同省は6月1日に初の「がんサミット」を開催し、たばこ対策の強化などを呼びかける方針だ。（5.21読売）

Pipe line

パイプライン

平成27年度 第1回

<東京都生活習慣病検診従事者講習会>

胃がん検診×線撮影従事者講習会のお知らせ

《対象：都内の施設で、胃がん検診に従事している診療放射線技師 - 初級編 -》

- 1 日 時：平成27年7月17日(金) 14:00～18:30
- 2 場 所：東京都がん検診センター2階研修室・地下1階 (次頁会場案内図参照)
- 3 受講定員：先着30名程度 (全プログラムに参加できる方)
- 4 受講料：無料
- 5 申込方法：①『インターネット』 当センター ホームページから

『インターネット予約』にてお申込みください。

URL http://www.tokyo-cdc.jp/kousyuu/kensyuu/juujisya_kousyuu.html

②『FAX』 裏面申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。

※定員を満たした時点で締め切ります。

6 申込み・問合せ先

公益財団法人東京都保健医療公社 東京都がん検診センター 研修担当：尾林
TEL：042-327-0201 (代) FAX：042-327-0297
E-mail：togan@tokyo-cdc.jp 〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2

7 プログラム

		テーマ及び講師
14:00		
15:30		胃X線撮影技術 ー基礎、応用、接遇ー 東京都がん検診センター 放射線科 浅野 みず江・鳥井 志真子
15:30		
16:00		胃X線読影用語の解説と典型症例 東京都がん検診センター 放射線科 萩原 弘之
16:00		
16:10		休憩
16:10		
18:20		検診症例読影実習 ー実症例を用いて所見拾い上げと撮影ポイントの解説ー 東京都がん検診センター 放射線科
18:20		
18:30		アンケート記入 (記入後 解散)

講義実習



検診症例読影実習



★講義実習では撮影技術の基礎や用語などを解説します。★読影実習はグループ別に分かれ、
実際の症例を使って実習を行います。

<東京都生活習慣病検診従事者講習会>

平成27年度第1回 胃がん検診X線撮影従事者講習会申込書

平成27年7月17日(金) 14:00~18:30

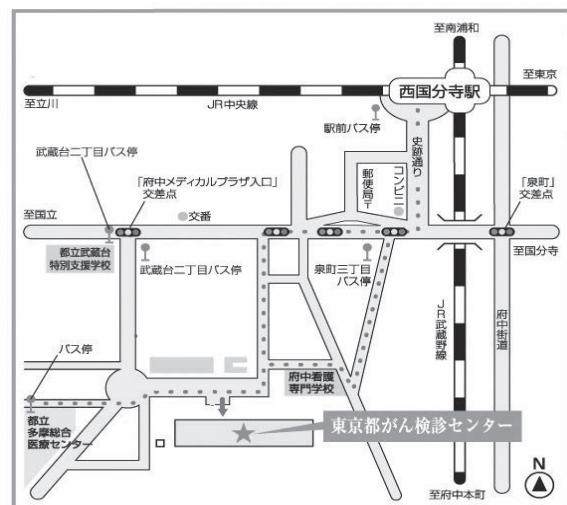
東京都がん検診センターで実施する講習会を申し込みます。

※申込書でお申し込みの方は、受講の可否をご連絡いたしますので、FAXか電子メールのどちらかをご記入ください。

ふりがな 氏名			
勤務先	名称		
	所在地	〒 -	
	TEL		FAX
	E-mail		
胃X線撮影 経験年数	<input type="checkbox"/> 経験なし <input type="checkbox"/> 集団検診 () 年 <input type="checkbox"/> ドック検診 () 年 <input type="checkbox"/> ルーチン撮影 () 年		
検査内容	<input type="checkbox"/> バリウム濃度及び量 (w/v% , cc) <input type="checkbox"/> 発泡剂量及び飲用方法 (g) (水 バリウム その他())		
過去にもこの講習会(胃がん検診X線撮影従事者講習会)を受講したことがありますか。 いいえ、 はい (____ 回、前回は 年の 月)			
今回の講習会への質問がありましたらお書きください。			

<研修会場>

- JR中央線・武藏野線「西国分寺駅」
徒歩15分
西国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- JR中央線「国分寺駅」
国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- JR中央線「国立駅」
国立駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- 京王線「府中駅」
「国立駅」行バス 総合医療センター下車

*お知らせは、当センターホームページからもダウンロードいただけます。 URL <http://www.tokyo-cdc.jp/>

平成27年度
胃がん検診読影従事者講習会のお知らせ
(東京都生活習慣病検診従事者講習会)

- 1 実施日：平成27年9月7日(月曜日) 14時30分から16時30分まで
- 2 会場：東京都がん検診センター 3階 講堂
- 3 対象：都内の施設で胃がん検診に従事している医師、診療放射線技師、臨床検査技師、保健師、看護師、事務職、保健所・区市町村の職員 等
- 4 受講定員：先着50名程度
- 5 受講料：無料
- 6 申込方法：
 - ①『インターネット』 当センター ホームページ(講習会・研修希望の方へ)
から「インターネット予約」にてお申込みください。
URL http://www.tokyo-cdc.jp/kousyuu/kensyuu/juujisya_kousyuu.html
 - ②『FAX』裏面申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
- 7 申込締切：定員に達し次第(当センターホームページをご確認の上、お申ください)
- 8 テーマ及び講師：

新しい時代の胃がんX線検診について

公益財団法人早期胃癌検診協会附属茅場町クリニック
所長 中島 寛隆 先生

<講習概要> 日本人の胃がん死亡者数は1年間に約5万人を数え、この状況は今後もしばらく続くと予想されています。しかし一方では若年者における胃がんの罹患率は低下し、ピロリ除菌治療も広く行われるようになりました。このように胃がんを取り巻く環境は変化していますが、X線検診の読影精度を維持し向上させることは変わらず重要視されています。本講習会では、新しい時代に向けた胃がんX線検診の読影法についてお話しします。

《お申込み・お問合せ先》

公益財団法人東京都保健医療公社 東京都がん検診センター 研修担当：尾林
〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2
TEL: 042-327-0201 FAX: 042-327-0297
E-mail: togan@tokyo-cdc.jp

※東京都生活習慣病検診従事者講習会の「案内」及び「お申込」はホームページから。
URL: <http://www.tokyo-cdc.jp/>

平成27年度
胃がん検診読影従事者講習会申込書
(東京都生活習慣病検診従事者講習会)

- 1 テーマ及び講師 『新しい時代の胃がんX線検診について』
(公財)早期胃癌検診協会附属茅場町クリニック 所長 中島 寛隆 先生
- 2 日 時 平成27年9月7日(月曜日) 14時30分から16時30分まで
- 3 会 場 東京都がん検診センター 3階講堂
上記の講習会を申し込みます。

申込者氏名	(ふりがな)			
職 種				
勤務先	名称			
	住所	(〒 -)		
	TEL		FAX	
	E-mail			

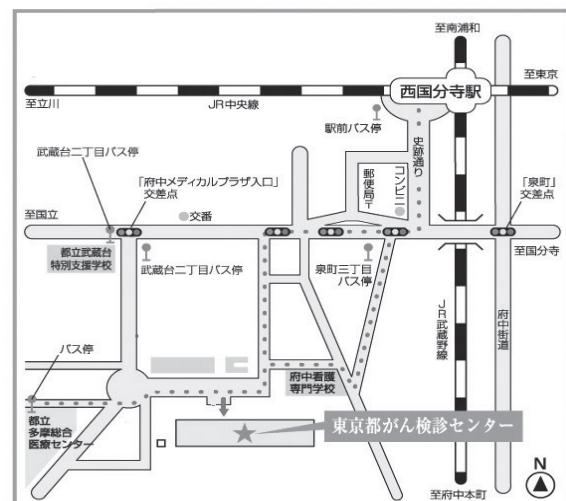
注 : 受講いただけない場合のみ連絡いたしますので、EメールまたはFAXのどちらかを必ずご記入ください。定員間近の場合、インターネット予約が優先となる場合がございます。また、受講確認が必要な方はインターネット予約をご利用ください。

«会場» 東京都がん検診センター 3階講堂

〒183-0042 東京都府中市武蔵台2丁目9番2号

TEL: 042-327-0201 FAX: 042-327-0297

- JR中央線・武蔵野線「西国分寺駅」
徒歩15分
西国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
(所要時間5分)
- JR中央線「国分寺駅」
国分寺駅南口 「総合医療センター」行バス 終点下車
(所要時間10分)
- JR中央線「国立駅」
国立駅南口 「総合医療センター」経由 府中駅」行バス
終点下車
(所要時間10分)
- 京王線「府中駅」
「国立駅」行バス 総合医療センター下車
(所要時間20分)



※インターネットからの申し込みも可能です。東京都がん検診センターのホームページから。

Pipe line

パイプライン

超音波画像研究会 定例会・講習会

<http://us-image.kenkyuukai.jp/>

第12回ワンバイツー講習会（腹部超音波実技講習会）

腹部初心者講習会の受講者や初心者から一歩進んだ方を対象とした講習会。装置1台に受講者2名で、腹部超音波検査を徹底してレベルアップするためのハンズオンセミナーです。

日 時：平成27年7月12日（日）8時45分～17時00分

会 場：中央医療技術専門学校（東京都葛飾区立石3-5-12）

定 員：12名（定員となり次第受付を終了致します。また、極少数である場合は費用返却のうえ中止する場合もあります。）

参 加 費：会 員20,000円（昼食含む、会員とは入会金支払い済である会員）

準会員25,000円（ホームページ上での入会者、入会金、昼食含む）

非会員25,000円（入会金、昼食含む）

申込方法・申込先：E-mailのみ Uskenkyukai@aol.com 担当 安納

問合せ先：公益財団法人 武藏野健康づくり事業団 放射線科 安納

TEL：0422-51-2828 ※16時00分～17時00分（土、日、祝日を除く）

お詫びと訂正

「東京放射線」2015年6月号（31ページ）の「News拾い読み」において、朝日新聞（4月19日掲載）の記事「医療被ばく抑制へ基準学会などX線・CT検査対象」を紹介致しましたが、翌日4月20日に掲載された、表などの訂正記事の内容を反映しておりませんでした。

下記に朝日新聞の訂正記事ならびに正しい表を掲載させていただき、関係各位にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

編集委員会

■新しく決まった放射線検査の基準例

CT検査 成人（体重60～60kg） 〈臓器の被曝線量目安〉	
頭部	1350ミリグレイ・センチメートル
胸部	550ミリグレイ・センチメートル
CT検査 小児	
頭部 (1～5歳)	660ミリグレイ・センチメートル
X線検査 〈皮膚表面の線量〉	
胸部正面	0.3ミリグレイ
マンモグラフィー 〈乳腺の線量〉	
	2.4ミリグレイ

朝日新聞4月20日掲載

▶訂正して、おわびします

19日付1面「医療被ばく抑制へ基準」の記事で、CT検査の基準について「頭部の被ばく1,350ミリグレイ（局所の被ばく線量。以下同じ）」とあるのは「頭部の被ばく1,350ミリグレイ・センチメートル」の誤りでした。表のCT検査にある単位を「ミリグレイ」としているのは「ミリグレイ・センチメートル」の誤りでした。欄外にある「X線を使った検査の場合、1ミリグレイは1ミリシーベルトに相当」は削除します。資料を読み間違えました。正しい表を掲載します。

医療被ばく研究情報ネットワークによる。
ミリグレイは体重1kgに吸収された放射線
エネルギー量。CTは患者を移動させながら
撮影するため、撮影範囲の長さを掛けた
ミリグレイ・センチメートルという単位で
表される指標が用いられる

News

7・8月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行った。

新入会に関する修正が1件。10名から11名に変更。

理事会定数確認

出席：19名、欠席：1名

会長挨拶

新年度が始まってから、一ヶ月が過ぎました。毎年この時期になると前年度の締めをして、総会に向けていろいろ準備を進めていく時期であります。本日の議題にもなっているので、総会に向けてよろしくお願い致します。

報告事項

1) 会長

4月は例年通り各学校の入学式に参加してきました。

16日に日放技小川副会長（前埼玉県会長）御内室様通夜参列を致しました。会長の裁量により生花を出させていただきました。

25日の日放技の理事会で中澤会長より3つのお話がありました。まず1つ目が、医学物理士の国家資格化についてのお話がありました。日本診療放射線技師会としては医学物理士の国家資格化は現状では基本的に反対という立場でおりますが、これに対して考え方を直してほしいという声があり、東大の中川先生を中心に、話し合いを持たせてほしいという申し出があったということです。5月11日に日放技の事務所で中川先生と医学放射線学会など、医学物理士の国家資格化を推進している方々が中澤会長をはじめ、何名かで協議をするということです。また、国家資格化については立場上現状では反対の立場ではありますが、鈴鹿医療科学大学に医学物理士コースを新設するということを推進し

日 時：平成27年5月7日(木)

午後6時45分～午後8時00分

場 所：公益社団法人東京診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、葛西一隆、白木 尚、石田秀樹、
関 真一、野口幸作、浅沼雅康、市川重司、
高坂知靖、高野修彰、安宅里美、藤田賢一、
平瀬繁男、竹安直行、岡部博之、飯島利幸、
千葉利昭、鈴木晋、工藤年男

出席監事：野田扇三郎

指名出席者：斎藤謙一（第1地区委員長）、鈴木雄一（第5地区委員長）、鎌田修（第8地区委員長）、今野重光（第10地区委員長）、崎浜秀幸（第13地区委員長）、内山秀彦（第14地区委員長）、渡辺靖志（災害対策委員長）、長谷川雅一（総務委員）、大脇由樹（総務委員）

欠席理事：江田哲男

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：大脇由樹

ているそうです。2つめは、国家試験委員の副委員長の2名のうちの1名を診療放射線技師がなることを確保したと報告がありました。今まででは委員長も副委員長も医師がなっていましたので、診療放射線技師が副委員長を務めるのは初めてのことです。中澤会長は、今後の国家試験委員は全員診療放射線技師で行うことを目指にするということなので、今回はその第一歩であるかと思います。3つめは、エックス線発見120周年の記念式典を6月5日パレスホテル東京で行います。

2) 副会長

葛西副会長

・活動報告書に追加なし

白木副会長

・活動報告書に追加なし

3) 業務執行理事

総務：石田理事

・活動報告書に追加なし

経理：関理事

・活動報告書に追加なし

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし

4) 専門部委員会

・活動報告書に追加なし

5) 支部・地区委員会

・活動報告書に追加なし

6) 特別委員会等

・活動報告書に追加なし

7) 平成26年度期末監査報告

野田監事：監事2名と、高山先生の立会いにより監査を行いましたので報告致します。

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の

理事の職務の執行を監査しました。

(1) 監査の方法及びその内容について

各監事は、理事及び使用人等などと意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等などからその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等などを閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上的方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

更に、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

(2) 事業報告等の監査結果

事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

8) その他・研修センター申請・事業報告

活動報告書に追加なし

議 事

1) 平成26年度事業報告について（第66回定期総会 第1号議案）

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

会長が補足説明し、意見、質問を求めたが特になかったので採決を諦った。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

2) 平成26年度決算報告について（第66回定期総会 第2号議案）

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

関理事が補足説明し、意見、質問を求めたが特になかったので採決を諦った。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

3) 第66回定期総会招集について審議した。

第66回定期総会について

日時：平成27年6月27日（土）15時30開始

場所：日暮里サニーホール招集について審議した

なお、当日出席できない会員より書面評決または委任状の提出を受けるものとする。

白木副会長：都の監査より、招集通知を分かりやすく出してほしいとの話がありましたので、今回このような招集通知という形で出させていただいています。

篠原会長：今まで理事会では総会の議案を審議して、開催日に関しては会誌などを通じて連絡をするという形をとっていましたが、都の監査の時に定款に則って理事会で招集を承認する決議がなされたという報告をして欲しいとの事ですので、このような形とさせていただきました。

白木副会長：この承認を持ちまして、会誌発行となりますので、今回は発行の時期を少し遅らせていただきました。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

4) 四谷監査法人契約金について審議した。

篠原会長：先ほど監事の先生の方から期末監査の時に四谷監査法人の高山先生にも同席していただいたというお話をありがとうございましたが、もともと四谷監査法人との契約では毎月の経理チェックだけの契約でしたが、高山先生のご厚意により、契約外である中間監査や期末監査、都の立ち入り検査の時などに立ち会っていただきました。そのため、今後は委託の部分を明確にすると共に、それに伴い契約を見直すということを理事会で承認をいただきたく、議題とさせていただきました。これまでの経理チェックに加え、コンサルタント的な部分や公益社団法人としての活動に踏み込んだチェック、コンプライアンス、ガバナンスな部分にも踏み込んだアドバイスをいただいているので、それを踏まえた上での契約金の見直しとなります。

関 理事：東京都への事業報告や決算報告への対応、勉強会などの対応が業務として加わりまして、これまで消費税別で月5万円でしたが、6月から消費税別の月7万円でご検討頂きたいと思います。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

5) 事業計画申請の件

①平成27年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」

平成27年7月12日（日）、東放技研修センター開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

②クリーン日暮里21「日暮里駅前清掃活動」

平成27年7月20（月）日暮里駅前周辺開催について審議した。

鈴木理事：この度荒川区より、荒川環境区民大賞の奨励賞を表彰して頂けることとなりました。表彰式は6月21日に荒川区役所で行われますので、篠原会長と発起人であります5地区前理事の小野口さんと私の3名で授賞式には出席させていただくことになっています。これまで5年間活動を行ってきましたが、皆さまにご協力いただきましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。

ございました。

篠原会長：地道な活動を続けることで地域の方々との交流も図ることもできましたし、荒川区の西川区長もありがたい活動であると認めていただいております。公益社団法人として、本当にありがたい賞を頂くことができたと思っております。皆さまのご協力に感謝いたします。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

③サマーセミナー「急性疾患ア・ラ・カ・ル・ト」

平成27年8月29（土）東京医科大学 研究教育棟3階 第1講堂開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

④業務拡大に伴う統一講習会

平成27年7月18日（土）～7月19日（日）東放技研修センター開催について審議した。

野口理事：全国で最初の講習会となります。今回は静脈注射の講習を受けた方のみ受講が可能となります。JARTの情報システムであるJARTISでの講習会システムの対応に6月いっぱいかかるため、申込み期間が7/1～7/4の4日間となります。講習会は本年度東京で5回、南関東地域で計9回を予定。実習指導者が各県に2名ずついますが、いろんな形で協力体制を構築しながら講習を進めていこうと考えています。申込み期間が4日間と短いですが、参加定員60名なので、各施設のご協力をお願いいたします。受講料は会員1万5000円 非会員6万円。ただし、静脈注射や注腸講習の受講者には減免規定がありますので、ぜひ申し込んでいただけたらと思います。

篠原会長：静脈注射や注腸講習の受講者の方々は、その際に発生した費用が減額となり、講習時間も一部免除されますので、優先的に受講していただけたらと思います。また、厚生労働省より診療放射線技師に関する法律の一部改正に関する通達があり、講習会のカリキュラムもこれに準じたものとなっております。今回の通達には、新たな業務の研修に関する留意事項として「診療放射線技師が新たな業務を行うに当たっては、法令により、研修の受講が義務付けられているものではないが、その養成課程において新たな業務に係る教育を受けていない診療放射線技師については、医療安全の確保の観点から、新たな業務を行うに先立って、公益社団法人日本放射線技師会が実施する研修を受ける必要があること。」と記されています。講習を受けることは義務ではないけれども、安全のために受けさせていただきたいということですので、ご理解お願致します。最初は静脈注射受講者に優先的に受講資格を与えていますが、今後は申し込み状況などを踏まえた上で、受講資格の緩和をしていくことになるかと思います。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

6) 地区委員の増員、副委員長の交代について（第4地区）

第4地区委員長より補足し、増員および交代について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

7) 新入会に関する件について

4月の新入会等について審議した。

新入会 13名、転入4名、転出1名、退会5名

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

地区質問、意見に関する事項

1) 第2地区

自動引き落としの件について、話がありましたら地区委員もあまり知らず自動引き落としのシステムがあるので活用してくださいとのことでしたが、ホームページのどこにあるのでしょうか？

篠原会長：ホームページに現在記載はありません。日放技の入会促進委員会でこの件を直接お話しし、自動引き落としを推奨して下さいとお願いしてきましたので、今後ホームページに載せるなり、会費請求や新入会の方のお知らせに自動引き落としを推奨する案内をしていくなど、日放技の方で検討されるかと思います。

野口理事：新入会ではなく、途中から自動引き落としに切り替えるには、日放技の事務局に問い合わせることで手続きの書類を送付してもらい、切り替えができるようにしているそうです。

2) 第3地区

統一講習会の講習会申込み期間が短いため、申込みが殺到することが推測されますが、申込み開始時間がもし分かれば教えてください。

野口理事：まだ詳細は分かりません。先ほどの追加となります。参加をすることで、厚労省の判子とバッジが頂けるそうなので、ぜひ参加してください。

3) 第1回理事会 第6地区 会員退会者の退会理由調査についての補足

篠原会長：前理事会でお話がありました、退会者の退会理由について日放技が調査した資料を頂きましたので、報告致します。東京都では、一番多い理由は退職、次いで理由なしということでした。定年後も残れるような政策を提案する必要があるのかもしれません。

連絡事項

1) 編集委員会

例年通りですが、7月と8月の会誌は合併号となります。今月末が7月号の原稿締切りとなり、それ以降の原稿は9月号掲載となりますので、ご注意をお願いいたします。会告ならびにお知らせなどについて、まだ確定に至らな

い内容に関しましても相談にはのりますので、載せたい
ことがありましたらお知らせください。

白木副会長：9月の事業に関しましても、載せられること
がありましたら今月中にお願いします。

2) 学術教育委員会

今年度も同一内容のフレッシャーズセミナーを2回と、一般撮影などの基礎的な講習を行っていきますので、参加促進をお願いいたします。また、6月後半にはペーシェントケア学術大会もありますので、皆さまと力を合わせて取り組んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。

3) 総務委員会

総会に向けて5月22日に総会実行委員会の第1回目を行います。その後書面評決ハガキを送付させていただき、最終的に6月19日までにハガキの回収を行いたいと思います。

ます。各個人に往復ハガキが送付され、会誌にも5月号に載っていますが、周知をお願いします。

4) 広報委員会

看護フェスタ2015が5月16日に新宿駅西口広場イベントコーナーにて行いますのでご協力お願いします。

5) 厚生調査委員会

ボーリング大会を7月11日に開催を予定しております。

6) その他

石田理事：日放技より業務実態調査の期間を延長して行うと連絡を受けていますので、まだお済みでない方は日放技へ結果郵送をお願いします。

今後の予定

予定表（添付ファイル）の確認をお願いします。

以上

MORIYAMA多目的診断用保持具

Round Foam

多目的診断用保持具・ラウンドフォーム

MORIYAMA



しっかりと安定、ラクラク撮影!
患者さんの負担を軽減し、
撮影の妨げを解消する
「ラウンドフォーム」

ラウンド加工により、
患者さんにもやさしいソフトな感触。
X線撮影時にエッジ部分が
写り難くなりました。



MORIYAMA
Round
FOAM

MORIYAMA
MEDICAL EQUIPMENTS
SINCE 1954

株式会社森山X線用品

営業部/〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24番11号 TEL.03-3811-5811(代) FAX.03-3811-5484

本社/〒123-0873 東京都足立区扇1丁目52番12号 TEL.03-3898-3151(代) FAX.03-3898-3510

MORIYAMA X-RAY EQUIPMENTS CO.,LTD. <http://www.moriyama-x.co.jp> E-mail info@moriyama-x.co.jp

※RoHS指令(特定の有害物質使用規制に関する指令)に対応しております。

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

平成27年度

1. 学術研修会

☆第14回サマーセミナー 平成27年8月29日（土）

第18回メディカルマネジメント研修会 平成27年11月

☆第14回ウインターセミナー 平成28年1月

2. きめこまかなか生涯教育

第56回きめこまかなか生涯教育 平成27年10月

第57回きめこまかなか生涯教育 平成28年2月

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第48回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く／入会促進＞

平成27年7月24日（金）

第49回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く／入会促進＞

平成27年9月30日（水）

☆4. 第13回ペイシェントケア学術大会

平成27年6月27日（土）

☆5. 第15回東放技・東京部会合同学術講演会

平成27年9月17日（木）

6. 集中講習会

第8回MRI集中講習会 平成28年2月

☆7. 支部研修会

城東支部研修会 平成27年7月16日（木）

城北支部研修会 平成27年9月25日（金）

城西・城南支部研修会

8. 地区研修会

9. 特別委員会研修会

災害対策委員会研修会

10. 地球環境保全活動

日暮里駅前清掃活動 平成27年7月20日（祝）

荒川河川敷清掃活動

富津海岸清掃活動

関連団体

超音波画像研究会 第12回ワンバイツー講習会 平成27年7月12日（日）

平成27年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」 平成27年7月12日（日）

平成27年度第1回胃がん検診X線撮影従事者講習会 平成27年7月17日（金）

平成27年度第1回業務拡大に伴う統一講習会（南関東） 平成27年7月18日（土）～19（日）

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

平成27年度4月期 会員動向

(平成27年4月)

総会員数		正会員					
年月	月末数	会員数	新入	転入	転出	退会	編出・入
26年度集計	2088	2088	149	32	19	78	
H27.4	2099	2099	13	4	1	5	

新卒新入=★

4月度	新入会(13名)	服部 尚史	東邦大学医療センター大橋病院	11 地区	
		伊東 敬浩	相模野病院	15 地区	
		青木 淳	東京大学医学部附属病院	5 地区	
		高木 正人	杏林大学医学部付属病院	13 地区	
		藤森 夕貴	東葛病院	14 地区	
		水沼 文孝	国立国際医療研究センター病院	3 地区	
		井手 朋恵	多摩南部地域病院	13 地区	
		長谷川 駿	順天堂大学医学部附属練馬病院	10 地区	
		瀧谷 一敬	(株)ピーディーエス	4 地区	
		岩崎 敬	順天堂大学医学部附属順天堂医院	5 地区	
		工藤 晃	順天堂大学医学部附属順天堂医院	5 地区	
		米田 瑞輝	昭和大学江東豊洲病院	7 地区	★
		光武 秀悦	帝京大学医学部附属病院	9 地区	★
転入(4名)	佐久間 友美	立川拘置所		13 地区	
	飯村 正芳	江戸川病院		7 地区	
	尾崎 恵子			15 地区	
	東海 芽生			15 地区	
転出(1名)	後藤 允	聖路加国際病院 → 宮城県～		2 地区	
退会(5名)	柿沼 操	指田医院		12 地区	
	紙谷 芳郎	全日本労働福祉協会		8 地区	
	押見 正栄	南多摩保健所		13 地区	
	山田 信雄	板橋中央総合病院		9 地区	
	早川 亨	新富げんかクリニック		2 地区	

診療放射線学科専任教員募集

東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立69年の伝統と4省認定校

募集対象者：診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

募集人員：若干名

学校名：東京電子専門学校

住所：〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

待遇：経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇

賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

勤務・休日：9:00～17:00（実勤7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

社会保険：社会保険完備（私学共済）

宿舎の有無：なし

応募方法：履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、担当できる教科（可能であればお知らせください）

担当者：脇坂 哲夫 E-mail : wakisaka@tokyo-ec.ac.jp

TEL : 03(3982)3131(大代表) FAX : 03(3980)6404

JMB 医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、今迄数多くの病院・医療機関等より要請を承っております。

勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望に合わせてお仕事をご紹介いたします。

医療スタッフを随時募集しております。ご友人などのご紹介も随時受け付けております。

★まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご説明させて頂きます。

★登録・紹介料は不要です。

★受付時間 平日 9:00～17:30

土曜日 9:00～13:00

（日曜日・祝祭日休み）

株式会社ジャパン・メディカル・プランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 TEL : 03-3869-5801

URL : <http://www.jmb88.co.jp> FAX : 03-3869-5802 E-mail : info@jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可 般13-301371 有料職業紹介事業許可 13-ユ-130023

Postscript

定期総会を無事終え東放技も新年度の事業展開が本格化しております。その中で残念なことに定年退職と同時に技師会を去ってゆく先輩が増えていると聞きます。私の所属地区でも地区委員会で大変お世話になった先輩が定年退職と同時に技師会を去られました。寂しい限りです。しかし診療放射線技師会は任意加入の職能団体ですから誰も入退会を強制することはできません。また何処かの施設、組織に所属していない限りこの資格を生かして働くみちはあまり無いといえます。従って「退職=技師会退会」という流れも致し方ないのかも知れません。

さてところで私たちの仕事の対象は患者さんをはじめとする人間です。ただ単に知識や技術が優れていれば良い仕事ができるわけではありません。個々人の人格が成って初めて“良い医療サービス”

が提供できるものと思います。そのような時、人に対するあり方を教えて頂けるのが経験豊富な先輩方だと思います。公益社団法人として「東京都診療放射線技師会」が存続してゆくためには東京都の診療放射線技師各々が人格を磨き社会に貢献してゆく気構えを維持してゆくことが大切だと思います。職場を去られても技師免許を返納しない限り診療放射線技師の資格と肩書は終身なくなりません。定年退職後も後輩技師の品格向上と人格形成のため技師会を通じてご意見ご指導を頂きたいと思います。

技師会活動を通じて長年築いてきた人間関係は大きな宝です。退職を機に退会を考えている先輩の皆さまどうぞ技師会を振り向き私たち後輩を導いてください。

(yamato)

■ 広告掲載社

エレクタ(株)
(株)グリーンメディカル
コニカミノルタヘルスケア(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
東京電子専門学校
東芝メディカルシステムズ(株)
(株)日立メディコ
富士フィルムメディカル(株)
(株)森山X線用品

東京放射線 第62巻 第7号

平成27年6月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

平成27年7月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一
編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX 東京 (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康
内藤哲也
岩井譜憲
森美加
中谷麗
柴山豊喜
平田充弘
高橋克行